

来る 8月 8日のジムカーナレッスンでは、メインスタッフとして一緒に全体をリードしよう。

[今回の目標！！]

顔と名前を一致させよう！

レッスンへの参加人数は、今年に入って顔ぶれが変わり、一時的に少なくなっていました、最近では以前のように多くの方々の申し込みを受けるようになってきています。

今回の初参加者は 6名で、参加回数が3回までの“初心者”は合計 22名にもなり、4月以降は着実に新しくジムカーナを始める人達が増えています！！

これはとても良い傾向ですが、しかし、ベテラン参加者でも、顔と名前が一致させられない人が増えるという問題も発生していて、“初心者”達が疎外感を感じたりする原因となったりして、いつまでも参加し続ける事への障害となる事が予想できます。

さあ！“初心者”は、初心者マークの黄色の腕章をしていて、特に目立っています。

積極的に一人一人へ声を掛けたりして、活動を一緒に支える仲間の輪を広げましょう。

[その他]

- 受付担当スタッフは時間通りにきっちりと受け付けをスタート！させ、メインスタッフは8時15分からのミーティングに遅れる事なく、打ち合わせをしよう！（TVのある待合室）
- 進行マネージャーの坂井君へ、各スタッフの主任と事前に打ち合わせし、全体の進行をよく見て適切な指示を必要なタイミングできちんと入れる事を心掛けてください。
- 受付統括の杉本君へ、明るくきびきびとした受付づくりを目指して、雰囲気盛り上げて下さい。また、必ず**8時25分には受付を終了し**、速やかに集計処理を始めて下さい。
- 受付統括の杉本君 および 会計主任の田中さんへ、各種支払いの清算にも対応をお願いします。なお、コース使用料は当日集金分から出します。夕方までに用意しておいて下さい。
- 演出ディレクターの堀川君へ、当日の雰囲気づくりと盛り上がりは、全てあなたの努力と才覚にかかっています。知恵を巡らし、どんどんと司会の上田君やDJ主任の山口君、スターターの八木さんへ指示を出して、タイム測定そのものが盛り上がるように、適切なアドバイスを入れて下さい。また、奨学アメ用のアメの準備が今回は必要です。購入して用意しておいて下さい。
- 会場統括責任の多賀君へ、会場内に関わる事は全て責任を持って処理下さい。朝一番に会場内の器材などの確認を行ない、終了後は全てを確認してから最後に退場下さい。因みに、7月は会場内の器材が移動していたとの事で、先方から苦情が届いています。ゴミは各自持ち帰り制です。事務局で持参していきませんが、不足する分のゴミ袋は掃除までに購入して用意しておいて下さい。
また、転倒等によって発生した損傷などについても、コース保全主任の梅沢さんと一緒に、転倒者から会場統括へのコース破損の報告制度を活用して、全て責任をもってチェックと確認をしておいて下さい。
- 測定統括の岩井くんと秋山君へ、タイムトライアルは同封しているスタッフ別マニュアルに合わせて、全てのスタッフがスムーズに運営できる様にチェック願います。欠員の為に補充が必要な場合には、イベント統括の小林へ連絡下さい。また、スタート間隔は25秒を目安に進行させて下さい。
- マーシャルリーダーへ、ペナルティは各マーシャルがチェックシートに記入し、ペナルティの集計は、2ヒート終了直後に行ないます。測定中の無線は再スタートやミスコースなどの連絡のみに使用します。
- 好評の初参加者のみ1回の練習走行を、デモ走行後に行ないます。
- 今回も『人材発掘カード』を運用します。詳しくは朝のミーティングで説明します。
- 16時10分頃からもミーティングをします。当日の反省・今後の提案の他、活動に関する質問や提案の受け付けや、会の活動について説明もするミーティングです。メインスタッフは全員参加の事。

主な使用機材 : パイロン60本、ハンドマイク3台、
無線器5台、受付セット、バインダー6枚、
光電管1セット、ゼッケン1-80番まで

(レッスン受講希望者数：59名 内レッスン受講受理者数：57名)



ジムカーナ文化を創造する

GRA Gymkhana
Riders
Association